

## 第3回都市調査研究交流会開催のご案内

日時 平成29年2月13日(月) 13:00~17:00

会場 全国都市会館 第二会議室

主催 公益財団法人日本都市センター

趣旨 近年、地方分権の推進に伴い、我が国の都市自治体の多くが複雑かつ多様化する行政課題の解決のために独自の調査研究を行っており、都市自治体職員の調査研究能力の向上や調査研究技法の蓄積が急務となっています。特に自治体の将来像を正確に予測し、それに応じた政策を検討するためにも空間情報・オープンデータの活用が望まれます。

そこで、都市自治体における調査研究に関わる職員の皆様を対象として、調査研究技法に関する意見交換等の場として、本交流会を開催いたします。

基調講演では、東京大学生産技術研究所関本義秀准教授にご登壇いただき、都市自治体の政策研究における空間情報・オープンデータの活用の動向・可能性についてご講演いただくほか、平成27年度都市調査研究グランプリ受賞者である鎌倉市の研究報告を予定しております。

参加費 無料

定員 40名(先着順)

※募集人数に達した場合、申し込みを締め切らせていただきます。

参加申込 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成29年2月6日(月)までにFAXにて事務局までお申し込みください。

### プログラム(案)

	項目	概要
13:00-13:05	開会	
<b>第1部:CR-1 グランプリ表彰式</b>		
13:05-13:25	研究報告	2015年度最優秀賞受賞団体より
13:25-13:35	質疑応答	
13:35-13:50	CR-1 グランプリ表彰式	表彰10分、講評5分
13:50-14:00	休憩	
<b>第2部:都市シンクタンクにおけるオープンデータ・空間情報の活用</b>		
14:00-14:45	基調講演	都市シンクタンクの研究活動における オープンデータ活用の可能性 関本義秀准教授(東京大学生産技術研究所)
14:45-14:55	質疑応答	
14:55-15:00	休憩・会場設営準備	
15:00-16:55	ワークショップ	「インタラクティブなツールによる都市の将来像予測」 ・「Mycityforecast」を使って自治体の将来予測 ・シナリオごとの課題抽出+解決策を提案 ・グループごとに発表+講評
16:55-17:00	閉会	